



はしかみ 11

—ゆめ みらい 心ときめくふるさとづくり—

働く大切さを学ぶ

道仏中学校2学年(33人)が10月29日~11月1日の4日間、町内12カ所で職場体験をし、働く楽しさ、厳しさを学びました。

(写真) 県栽培漁業振興協会で、アユを生育している水槽の底を大きな掃除機で掃除する生徒



主な話題

- 津波浸水予測図が公表…………… 2
- 自主防災会が防災訓練…………… 4
- 下水道への接続工事をお願いします… 8
- 創立記念式典で節目を祝う…………… 20

「線路まで」から 「線路よりさらに高台へ」

津波浸水予測図が公表されました

青森県海岸津波対策検討会
は、新たな「津波浸水予測図」
をまとめ、10月2日公表しま
した。これは、最大クラスの
津波に対して総合的防災対策
を構築する際の基礎となるも
ので、東日本大震災を受け、
平成18年に作成された予測図
を見直したものです。

今回新たに出版された予測図
では、三陸沖北部から中部を
震源域とし、東日本大震災に
匹敵するマグニチュード(M)
9の連動型地震が発生した場
合、大津波が太平洋沿岸の市
町村に侵入する区域(浸水域)
を予測しています。階上町で
予測される津波の高さは最大
20m、浸水面積は1・9平方
キロと予測されました。

「線路まで」から「線路よりさら
に高台へ」

東日本大震災では、過去の
津波の経験から「線路まで逃
げる」の合言葉で多くの住民

が素早く避難し、幸いにも人
的被害が出ませんでした。

しかし、新たに示された予
測図では、浸水面積が広が
り、沿岸部の大蛇、追越、柵
駅前、小舟渡行政区で、これ
まで避難の目安となっていた
JR八戸線の線路を越えて浸
水する個所が予測されていま
す。(3ページ浸水予測図参
照)

町では現在、津波避難計画
の策定に向け、沿岸部の行政
区を対象に津波ワークショップ
を開催しています。住民の
生命を守ることを最優先に、
ワークショップでの意見を踏
まえ、公表された浸水予測図
を基に、今年度中にハザード
マップの作成や避難路の見直
しを行う予定です。

確実に避難

津波から身を守る最大のポ
イントは「より早く、高く、
遠くに」確実に避難すること。



柵・駅前地区の合同防災訓練で浸水予測地
域を確認する住民

強い揺れを感じたら、まずは
津波が来ることを想定し、警
報などが発表されていなくて
も「線路よりさらに高台へ」
逃げるのが大切です。
自分の身は自分で守る。
有事の際、いち早く避難する
ことはもちろん、日ごろから
家族で話し合い、避難所や避
難路の確認、非常用持出品を
備えるなど、一人ひとりが防
災の担い手であるという意識
が必要です。

地震が発生
警報・注意報が発表

より早く、高いところへ避難
(線路よりさらに高台へ)
海や川の様子を見に行かない

■小さな揺れでも油断禁物

弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れの場合
は津波の危険性があります。

■正しい情報を聞く

防災無線、ラジオ、テレビ、広報車などで正しい
情報を入手しましょう。

■津波は繰り返し来る

津波は繰り返し襲ってきます。また第1波より第
2波以降の方が高くなることもあります。警報・注
意報が解除されるまでは安全な場所に避難してくだ
さい。

津波浸水想定
区域を表示します

今回出された浸水予測図
を受け、沿岸部に津波浸水
想定区域であることを表示
します。避難の際の目安に
しましょう。










至八戸市

津波浸水予測図

この地図は、10月2日に青森県が公表した「青森県津波浸水予測図」の階上町分です。

津波浸水予想区域の見方

	浸水が 20m 以上の区域
	浸水が 10m~20m の区域
	浸水が 5m~10m の区域
	浸水が 2m~5m の区域
	浸水が 1m~2m の区域
	浸水が 0.3m~1m の区域
	浸水が 0.3m 未満の区域

【注意】

- 最大クラスの津波が悪条件下（防波堤が機能しないなど）において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を示したものです。
- 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- 浸水域や浸水深などは、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではありません。

シミュレーションの条件

[地震の規模]

三陸沖北部から中部（青森県沖～宮城県北部沖）を震源域としたマグニチュード（M）9.0クラス

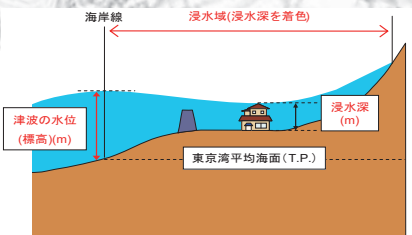
[想定津波]

H24青森県太平洋側独自断層モデル

主要地方道八戸階上線

八戸線

至岩手県



【浸水域、浸水深、津波の水位】

- ・津波の水位：海岸線における津波の最大の高さ（標高）
- ・浸水域：海岸線から陸域に津波が遡上した外縁までの範囲
- ・浸水深：陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ



5



3



1



6



4



2

1 避難・誘導訓練（榊・駅前）
 2 救出訓練。倒壊家屋から救出したけが人を毛布で作った担架で運ぶ（大蛇・追越・荒谷）
 3 応急手当訓練。骨折した腕を雑誌などで固定（榊・駅前）
 4 八戸圏域水道企業団による給水訓練。非常用飲料水を給水袋に詰める参加者（道仏・小舟渡）
 5 水消火器の使い方を学ぶ子ども（大蛇・追越・荒谷）
 6 水を入れるだけでできるシチューを作る炊き出し班（榊・駅前）

災害時の地域での対応を強化するとともに、住民の防災意識を高めようと、10月14日～28日にかけて東部地区7つの自主防災会による防災訓練が行われました。

2～3つの防災会が合同で実施。道仏・小舟渡地区、榊・駅前地区、大蛇・追越・荒谷地区が、それぞれ小舟渡小学校、榊集会所、追越集会所で行い、それぞれ住民約100～130人が参加しました。

町内の自主防災組織は、昨年10月までに、全ての行政区に設立され、世帯カバー率100%を達成。これまでも町総

自分たちの地域は自分たちで守る

沿岸部自主防災会が合同で初の防災訓練

合防災訓練などに参加していますが、自主防災会が主導し、近隣地区と合同で行うのは初。

訓練は、「青森県東方沖で地震が発生、各種災害が発生している」との想定で、誘導班、救護班、炊き出し班などに分かれ、避難誘導や役場への連絡、けが人の救出、炊き出しなどを実際に行いました。

また、階上分署員の指導を受けながら、毛布や雑誌など身の周りにあるものでできる応急手当の方法やAEDの使い方、119番通報の仕方などを体験。

10月21日に行った榊・駅前地区の訓練に参加した浜谷喜代子さんは「身近な物を使った応急手当の方法など大変ためになり、参加してよかった。いざというときに備えたい」と防災意識を高めています。

また、10月に青森県が公表した浸水予測図について、町防災担当職員より説明。今後、避難の目安となる看板設置などの対応をすることや、災害時は「線路まで」から「線路よりさらに高台へ」逃げるなどについて理解を求めました。



自分の身は自分で守る

訓練終了後、「まずは自分の身は自分で守るということを忘れず、隣近所で声を掛け合ってほしい」と参加者に呼び掛け、「駅前地区と協力し合いながら、今後も少なくとも年1回は訓練を行い、全世帯が参加できるようにしていきたい」と話す榊自主防災会の日向登美男会長

同名校の絆深まる

階上中・気仙沼階上中との交流続く

階上中学校(菅井盛基校長)の3学年(111人)は、9月28日～29日に、東日本大震災で被災した宮城県気仙沼市を訪れ、同名校の階上中学校の3学年生徒(50人)と交流しました。昨年に続き3度目の交流。

交流会では、グループに分かれ自己紹介や名刺交換を行った後、当町の階上中が総合学習で取り組んでいる「スポーツマツサージ」を提供。昨年(2011年)に続き、チューリップの球根500個を贈り、気仙沼



「痛くない?」「気持ちいいよ」と言い合いながら、あっという間に打ち解け、笑顔を見せる両校の生徒。

エール交換も行き、元気と勇気を送り合った

の生徒と一緒にプランターに植え、交流を深めました。また、生徒は、2つの仮設住宅を訪問し、住民にマツサージを提供したり、震災時の様子やその後の生活のことなどを聞いたりました。被災しながらも明るく強く前向きに生きる気仙沼の人たちにふれた生徒は「誰かのためにという気持ちを忘れないようにしたい」「逆に元気をもらった」などと話していました。

なお、昨年気仙沼に植えた球根500個は、掘り返して本町階上中で植え替えられ、来年の春には階上と気仙沼で友情の花を咲かせることになっており、両校の交流は今後も続けられていく予定です。

牛とのふれあいを楽しむ

大蛇小でモーモースクール

大蛇小学校(岡田稔校長)で10月15日、酪農体験教室が開かれ、児童62人が牛の乳搾りなどを体験しました。

東日本大震災被災地の児童らに動物の息づかいやあたたかさを体感してもらおうと、「モーモースクール」と銘打ち、県牛乳普及協会が主催した。

同校グラウンドには、鱈ヶ沢町のアビタニアジャージーファームから4頭のジャージー

ジ種の乳牛が「訪問」。普段乳牛に触れることがない児童は、同ファームを経営する安原栄蔵さんから手ほどきを受けながら、こわごわと牛の大きなお腹に手を伸ばして乳搾りをし「温かい」「おっぱいが柔らかい」などと歓声をあげていました。また、生後間もない子牛との散歩やバター作りも体験し、動物のぬくもりにも触れた一日を楽しみました。



生後3週間～14カ月の子牛との散歩も体験

磯根資源の回復を願って

アワビ稚貝を放流

磯根資源回復のため、階上漁業協同組合(荒谷正壽組合長)は、アワビ稚貝の放流事業を実施しました。夏に放流した稚ウニと同様、国の被災海域種苗放流支援事業を活用したものです。

10月16日には、追越生産部会(南松蔵部会長)が、約3万ほどに育った1万7500個の稚貝を、追越海岸前浜に放流しました。稚貝は青森県栽培漁業振興協会から購入。



稚貝が流されないよう、ポイントを見定めて岩場の深みなどに放流する追越生産部会員。漁獲可能な大きさに育つまでは4～5年かかる

今年(2011年)は夏場の高水温が続き稚貝が死滅するなど生産に影響が出ており、現在4部会で、購入要望数の約7割にあたる

1万1500個を放流していきます。南部会長は「なんとか元気に育ってほしい」と祈るように話していました。

長年の活動に功績

築館枝利子さんが厚労大臣表彰受賞

町国民健康保険運営協議会委員の築館枝利子さん(63歳・耳ヶ伏東)が、国民健康保険事業の発展に貢献された功績で、厚生労働大臣表彰を受賞しました。

築館さんは、平成元年から国保運営協議会委員に任命されて以来24年にわたり、国保運営に携わってきました。県内でも委員年数が最も長く、また町として初の受賞となりました。

10月17日に町役場に受賞の報告に訪れた築館さんは、「町初の受賞は大変光栄に思っている。表彰式では、国保運営に対する思いを新たにしたい。これからも頑張っていきたい」と受賞の喜びを語りました。



浜谷豊美町長は「国保は国民を守るための基礎である。これからも健全な国保運営に協力いただきたい」と激励しました。

表彰状を手にする築館枝利子さん

安全・安心なまちに

暴力団排除へ合意書締結

全国的な暴力団排除気運が高まる中、町は八戸警察署と暴力団排除に関する合意書を締結し、安全・安心なまちづくりに向け一致協力することを約束しました。

9月25日に八戸警察署で行われた締結式で、八戸警察署の越川喜代志署長と浜谷豊美町長、八戸市の小林眞市長がそれぞれ合意書に署名、押印し、連携の強化を誓いました。

県では昨年7月に県暴力団排除条例を施行し、町は今年1月に階上町暴力団排除条例を施行。合意書を締結したことで、暴力団に関する情報提供などの連携や具体的な支援、協力方法を定めた暴力団排除要綱を制定し、条例の円滑な運用を図ります。



合意書を締結し握手を交わす左から浜谷町長、越川署長、小林市長

ウォークで階上の自然を満喫

■階上岳横断ウォーク■

はしかみYYクラブ(村岡勉会長)は10月7日、第8回階上岳横断ウォークを開催しました。

登山口の交流の森広場を発着点とするそれぞれ24、12、6^キの3コースに町内外から163人が参加し、秋の雄大な階上岳の自然を満喫しながら、ウォーキングを楽しみました。東北町から参加した阿部福子さんは「木々の間から海を眺めたり、登山気分も楽しめているコースだった。春にも歩いてみたい」と汗をぬぐっていました。



のどかな田園風景の中を歩く参加者



思い思いのペースで歩く参加者

■せせらぎ遊歩道歩こう会

タシロピア実行委員会(土橋信夫会長)は9月23日、10回目となる「せせらぎ遊歩道歩こう会」を開催しました。町内外から約80人が参加し、田代せせらぎ公園周辺の遊歩道を約1時間かけて歩きながら、同地区の豊かな自然にふれました。

町内から母親と参加した田中美紀さん(8歳)は、「小道を歩いたり、長いどんぐりを見つけたりして楽しかったよ」とにっこり。

散策後は、せんべい汁が振る舞われたほか、縄ない競争や野菜重量当てなどのゲームで楽しみました。

町村の魅力発信事業・町PR委託事業

どんこ祭り

日時 **11月18日** 日 10:00-15:00

場所 **大蛇漁港付近**

あつたか〜い

どんこ汁 (150杯)
鮭汁 (300杯)

各100円



主なイベント

- ◇特産物販売
- ◇サケのさばき方実演 (10:30、12:00、13:30)
- ◇どうびき (10:30〜、1回100円・200本・空くじなし)
- ◇アワビ採り体験 (数に限りがあります)
- ◇海岸散策ガイド (無料・希望者)
- ◇震災写真展 ほか



このほかにもお楽しみ
イベント盛り沢山!
ご来場お待ちしております!

[主催] 階上売り込み隊 [共催] 階上漁業協同組合
【問】 産業振興課 産業振興グループ ☎88-2116

犬を飼うときの マナーを守りましょう



法律で義務付けられています

■犬の登録

生後91日以上の子犬は、一生に一度の登録義務があります。(登録手数料は1頭につき3,000円)

■狂犬病予防注射

犬の所有者は、年1回、狂犬病の予防注射を受けさせなければなりません。毎年4月中旬に集会所などで集合注射を実施しています。期間中できない場合は、近くの動物病院で受けてください。

■死亡・変更届の提出

飼っている犬が死亡または長期間にわたる行方不明になった場合は、「死亡届」を、また、住所や所有者の変更があった場合は、「変更届」を町民課へ提出してください。

かわいいペットを大切に

■鎖につないで飼いましょう

人に危害をおよぼさないよう、隣近所の迷惑にならないように適当な場所に鎖などでつないで飼いましょう。放し飼いは、所定の条件を除いては法令違反ですので、絶対にしないでください。

■フンの始末をしましょう

散歩するときは、ビニール袋などを持参し、必ずフンの後始末をしましょう。

【問】 町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119

三陸復興国立公園構想に ついての説明会を開催します

階上岳と階上海岸が平成25年春をめどに国立公園になる動向があります。

三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興プロジェクトについて説明します。

■説明会日時・場所

11月28日(水) 18:30~
ハートフルプラザ・はしかみ

■講師

環境省東北地方環境事務所
八戸自然保護官事務所
高橋瑛子 自然保護官



【問】 産業振興課 産業振興グループ ☎88-2116

一日消防署長を任命

八戸東消防署階上分署(小田美津夫分署長)は10月21日、火災予防運動の一環として一日消防署長を任命し、役場総務課の伊藤直美主事が務めました。

伊藤主事は、階上分署で小田分署長から委嘱状の交付を受けた後、署員に対し「消防の責務の重要性を再認識し、住民の安全確保のためさらなる努力、精進を期待します」と訓示。その後、榊・駅前地区の防災訓練を見学しました。

防災訓練の様子を見学する伊藤主事(右)。左は小田分署長



下水道への接続工事を 一日も早い お願いします！

下水道マスコットキャラクター
スイスイくん



下水道は河川や海などの水質汚濁を防ぎ、皆さんの快適な生活を確保するため、大きな役割を果たしています。

町では、21年4月から蒼前および赤保内地区の一部で使用が開始されています。下水道を使用できる地域の皆さんが工事を行い接続し、生活排水などを下水道へ流すことで初めて効果が表れます。

階上町の現在の水洗化率（接続率）は約43%です。

まだ接続していないご家庭は一日も早く接続工事を行ってくださるようお願いします。

■下水道接続工事費の融資あっせん制度と奨励金制度

	融資あっせん制度	奨励金制度
内 容	工事に必要な費用を金融機関から無利子で借りられるようにあっせんする制度です。	工事費を自己資金で接続した人に奨励金として交付する制度です。
金 額 および 期 間	①融 資 額 100万円以内（無利子） ②償還期間 60カ月以内（5年以内） ※利子を町が負担します。	接続前の状態 ①くみ取り式トイレ……60,000円 ②単独処理浄化槽……60,000円 ③合併処理浄化槽……30,000円
申込方法	工事を行う前に指定排水設備工事店をとおして、申請書を町へ提出してください。	工事終了後に指定排水設備工事店をとおして、申請書を町に提出してください。
対象工事	①くみ取り式トイレを水洗トイレに改造し下水道に接続する工事 ②単独処理浄化槽（トイレの水だけを浄化槽に流している）から下水道に接続する工事 ③合併処理浄化槽から下水道に接続する工事	
対 象 者	①処理区域内における建築物の所有者または所有者の同意を得た占有者 ②町税および公共下水道受益者負担金・分担金を滞納していない人	
注 意	・この制度はどちらか一つしか受けられません。 ・下水道が使えるようになった旨の公示がされてから3年以内に限られます。	

詳しくは下水道グループまで問い合わせてください。

たった1ccの油を
魚の住めるような水質にするためには
約200リットルの水が必要です

生活排水の垂れ流しはやめましょう

台所や風呂の排水がそのまま川や海に流れているとしたら…。それを魚が食べ、その魚を私たちが口にしていることとなります。

生活排水は、浸透枘や浄化槽、下水道を通して処理することになっています。生活排水の適正な処理をお願いします。

町では、下水道区域外の地域に、合併浄化槽設置の補助制度があります。積極的に水洗化をご検討ください。



公共下水道受益者負担金（分担金）の納付は忘れなく

下水道供用開始区域の土地の所有者などに建設費の一部を受益者負担金（分担金）として負担していただいています。

第2期納期限 12月28日（金）

忘れずに納めてくださるようお願いいたします。

【問】下水道・浄化槽に関すること

建設課 下水道グループ ☎88-2120

その他環境に関すること

町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119

就園していないお子さんが対象です。気軽に参加して、親子で楽しみませんか。

◆◇12月スケジュール◆◇

🐰 地域子育て支援センター「すこやかるーむ」 🐰

期日	活動内容
12/5 (水)	風船で遊ぼう 作って遊ぼう：きらきらシートのふっくらコンビ
12/12 (水)	ボールで遊ぼう 作って遊ぼう：クリスマスツリー
12/22 (土)	<子育て講座> クリスマスミニコンサートを楽しもう ※要申込 ☎89-2210 (12/12締切)
12/26 (水)	マジックショー 作って遊ぼう：正月飾り

[場 所] 道仏保育園 [時間] 10:00~12:00
[利用料] 子ども1人につき100円
*保育園裏の駐車場をご利用ください

※スケジュールは町ホームページにも掲載しています。
(トップページ>お知らせ>各課からのお知らせ)

🐱 子育てサークル「にこにこクラブ」 🐱

期日	活動内容
12/21 (金)	親子ふれあい遊び &おやつバイキング ・時 間 10:00~12:00 ・場 所 石鉢ふれあい交流館 ・講 師 地域子育て支援センター スタッフ、町食生活改善 推進員会 ・参加費 子ども1人につき200円 (材料代含)

11月の日程は広報10月号
に掲載しています。



【問】

保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2219
道仏保育園(地域子育て支援センター) ☎89-2210

はみがきをがんばりました

9月26日に行われた、3歳児健診での歯科健診で、むし歯のなかった子ども13人を表彰しました。

🦷 むし歯0本の子どもたち (50音順)

えんどう とうま かみたいら れん かみやま こうや
遠藤 柁真くん 上平 怜くん 上山 昂也くん
くぼ あやね そうぜん こはる たかはし れいか
久保 絢音ちゃん 宗前 瑚香ちゃん 高橋 鈴華ちゃん
なかしょう はやと にいた ゆうたろう にしもと あきら
中城 快斗くん 新井田 悠太朗くん 西本 彬くん
はまくぼ みう はまみち けん と はまみち りくと
濱久保未羽ちゃん 濱道 健登くん 濱道 陸斗くん
むつやく あの
六ツ役愛乃ちゃん



今後も、定期的に歯科
受診をしながら、むし歯
0本の状態が続くように、
はみがきを
頑張りまし
よう!



【問】保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2162

ご存知ですか?

患者や家族のための宿泊施設 「ファミリーハウスあおもり」



遠方から青森県立中央病院へ通院・入院する患者さんや、入院患者の付き添いを希望する家族のための宿泊施設として、「ファミリーハウスあおもり」がオープンしました。休憩などの時間利用もできます。ご利用ください。

■場所 青森市東造道1-3-1
(県立中央病院から徒歩5分)

■電話 017-736-5332

■利用料金 シングル1泊2,500円
ツイン、新生児対応室もあり。

詳しくは、ホームページを
ご覧ください。

<https://sites.google.com/site/familyhouseaomori/>



【問】保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2162

四種混合ワクチンが 定期予防接種に導入されました



11月1日から、三種混合ワクチンに不活化ポリオワクチンを合わせた四種混合ワクチンの接種を実施しています。

■対象

生後3カ月から7歳6カ月未満で、三種混合とポリオ（生または不活化）のどちらの予防接種も1回も受けていない子ども

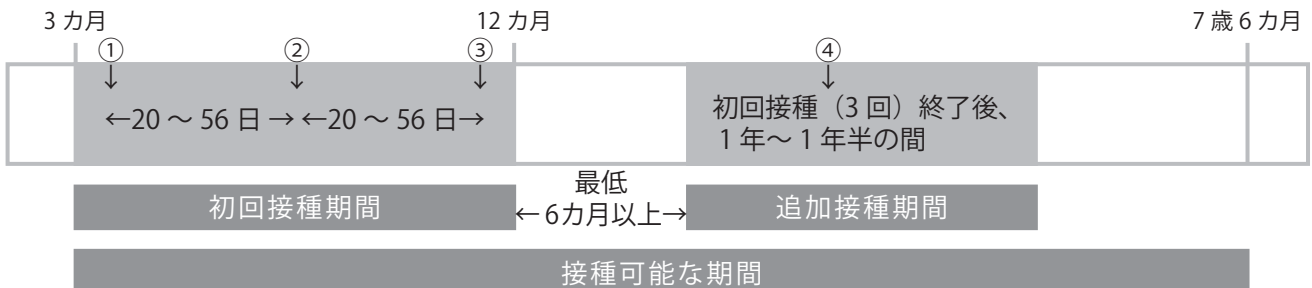
■料金

無料（接種間隔を過ぎた場合は有料になります）

■接種場所

指定医療機関で個別接種（通年）

接種回数・標準接種期間



※注意 三種混合、生ポリオ、不活化ポリオいずれかのワクチンをすでに1回以上接種している子どもは、三種混合ワクチンと単独の不活化ポリオワクチンをそれぞれ合計4回ずつ接種します。

【問】保健福祉課 健康増進グループ ☎88-2219

file 8

ワンポイント **ごみ情報**

階上町の
1人1日当たりの
ごみ量の目標は



生ごみは“ぎゅうっ”とひとしぼりで **減量**

多量の水分を含んでいる生ごみは、「焼却時に炉内の温度を下げる」「焼却・運搬時に余分なエネルギーを消費する」「集積所でカラスなどによる被害が出やすい」などの弊害が生じます。

三角コーナーの生ごみは、手でしぼったり、びんの底などを押し付けたりして、水を切りましょう！

食品の買いすぎ・作りすぎに **注意**

「冷蔵庫の奥に賞味期限切れの食品があった」、「野菜室でキュウリが腐っていた」などの経験はありませんか？日本では食べられる食品のうち約8割が捨てられているそうです（未使用品約5割、食べ残し約3割）。

買い方・作り方に工夫を！

- 食品は人数に合わせた**使い切れる量**を買いましょう。特売で大量に買ってごみに出しては何にもなりませんよ！
- 作りすぎに注意！**腹八分目はムダをなくすばかりでなく、健康づくりにも！
- 野菜の皮や葉まで**余すところなく料理**に使うエコクッキングをしてみましょう。

【問】町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119

祝 成人

平成25年階上町成人式

日時 1月13日(日) 13:30～

場所 ハートフルプラザ・はしかみ

■対 象

平成4年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人で、町内在住か、町出身者

■申込方法

町内に住所がある人は、12月初旬に出欠確認の往復はがきを送付します。

町内に住所がない人も参加できますので、参加を希望する場合は教育課まで申し込んでください。

■締 切 12月14日(金)

新成人で組織する実行委員会の手により、企画・運営を行います。若者たちの手作り成人式をどうぞご覧ください。



【申・問】教育課 社会教育グループ

☎88-2698 / FAX 88-1803

メール hashikyotown.hashikami.lg.jp

八戸圏域定住自立圏共生ビジョン

階上町あんしんカード事業

が始まりました

～このようなことはありませんか～

家の人が、

- ▶認知症になり、道に迷うようになってきた。
- ▶家に帰れなくなり警察に保護された。

【あんしんカード事業】

徘徊などの心配がある人の情報を市町村および警察署に登録しておく仕組みです。



徘徊して保護されたときは、登録情報から個人を特定して、速やかに家族に連絡します。

■登録対象

- ・町内在住でおおむね65歳以上
- ・認知症などにより徘徊して自宅に戻れなくなる恐れがある人

■申込方法

無料で登録できます。申請者の認め印と、登録する本人の写真(無くても申請できます)を持参し、下記窓口で申し込んでください。

【問】階上町地域包括支援センター(保健福祉課内)

☎88-2115

しっかり積み立て
がっちりサポート
安心で豊かな老後を!

農業者年金は安定した年金制度です

農業者年金は、自ら積み立てた保険料とその運用益により将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金です。加入者・受給者の数に左右されにくく、農業者年金基金が安全かつ効率的な運用を行っています。

◇農業者年金であれば誰でも加入できます

60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事している人。配偶者や後継者など家族農業者も加入できます。

◇保険料の額を自由に決められます

毎月の保険料を2万円から6万7千円まで、千円単位で自由に決められます。

◇税制上の優遇措置があります

支払った保険料全額が社会保険料控除の対象です。将来受け取る農業者年金も公的年金などの控除の対象です。

◇終身年金で80歳までの保証付き

年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。仮に加入者や受給者が80歳前に亡くなっても、80歳までに受け取れるはずであった年金の現在価値に相当する額が死亡一時金として、遺族に支給されます。

◇保険料の国庫補助があります

認定農業者など一定の要件を満たす人には、保険料補助があります。

【問】農業委員会

☎88-2946

八戸農協階上支店

☎88-2221

こんにちは！町長室です ③1

階上町長 浜谷豊美



“自主防災とは自守防災である”

～東部地区自主防災組織が合同訓練～

昨年の大震災から1年7カ月たった先月、住民の防災意識と防災力を高めよう」と沿岸地域の小舟渡・道仏地区、榊・駅前地区、大蛇・追越・荒谷地区の3カ所で、各自主防災会が中心となって合同防災訓練が実施されました。

道企業団、役場が参加。小舟渡地区では婦人・少年消防クラブ、大蛇地区では婦人消防クラブも参加しました。

地震発生のサイレンを合図に各種災害発生を想定し、誘導班、救助班など役割分担をして、本番さながらの実地訓練を行いました。

各地区ともそれぞれ100人を越える地域住民参加のもと、地元消防分団、八戸東消防署階上分署、八戸圏域水

10月2日に公表された青森県津波浸水予測図によると津波は線路まで押し寄せ、さらに超える部分もあるということなので、今までの『線路まで逃げろ』の考えを捨て『線路よりさらに高台へ逃げろ』を合言葉に避難してください。

慌てず、混乱せず、まずわが身を守り、高台を目指しましょう。

【防災格言】 防波堤を高くするだけでなく、心の堤防をこそ高くせよ



階上分署員からAEDの使い方の指導を受ける参加者（小舟渡）

<道仏公民館の図書利用は休止中です>

道仏公民館は、耐震補強・改修工事のため、25年3月31日まで全館休館しています。

休館中は、ハートフルプラザ・はしかみまたは石鉢ふれあい交流館の図書室をご利用ください。

ご理解とご協力をお願いします。



◆貸出時間◆

【ハートフルプラザ・はしかみ】
9～19時（月～土、日・祝日）

【石鉢ふれあい交流館】
9～19時（火～土、日・祝日）

図書管理システムを導入！

本の貸し出し・返却がスムーズに！
蔵書検索や新着図書検索などもできます。

図書室だより 今月のおすすめ本

■ハートフルプラザ・はしかみ ☎88-2522



『スリランカの
アーユルヴェーダ料理』

インドラーニ野口・野口珠実 著／ぶんか社

ナチュラルモデルを育んだママの、体の内側からきれいをつくる体質別レシピ。スパイス&ハーブの力でデトックス！

■石鉢ふれあい交流館 ☎80-1671



『ちいさな ちいさな
まほうのおしろ』

さかいさちえ 著／教育画劇

ポコポコがそうじをしていると空から小枝が落ちてきました。その小枝を返すためポコポコは魔法のお城を目指します。

(広告)

(広告)

JAの建物更生共済「むてき」

JA共済

自然災害の多い日本で、選ばれ続けている充実保障。

《ポイント①》

地震などの自然災害にも
しっかり対応！

《ポイント②》

災害によるケガにも
備えられます！

《ポイント③》

リフォーム費用などを
計画的に準備できます。

建物更生共済

むてき

●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。
(ホームページアドレス) <http://www.ja-kyosai.or.jp> サンキューキャンペーン実施中!

1202999045



お久しぶりです²² ～ふるさとへのメッセージ～

故郷 階上町の皆様こんにちは、お元気にしていますか？階上を離れて42年、大変長い間ご無沙汰しています。お陰様で今年の5月1日で還暦を迎えることができ、この年まで私を励まして頂いた階上の人たちに、心から感謝を申し上げます。

私の住む八王子市は、人口55万人、新宿から西に40km、電車で40分の距離に位置し、21の大学がある学園都市として発展を続けています。また、ミシュランガイドで最高ランクの三ツ星の観光地に選出され、世界の登山者数（年間300万人超）を誇る高尾山があります。

私は、現在3つの会社を経営しており、それぞれの会社は息子2人と娘に任せています。「株小松急送」「株高尾輸送サービス」「株ジャパンエージェント」。(詳しくはホームページをご覧ください)

地域貢献のため平成3年に「東京八王子南ロータリークラブ」に入会し、今年で21年目。また平成17年に高尾交通安全協会の会長に就任し（交通指導員約1000名）、交通事故撲滅の活動を積極的に行っています。

楽しみは、毎日愛犬（びび&さくら）2匹の散歩と畑仕事、たまにゴルフ（月に3回位？）と、年に4～5回キャンピングカーで家族と愛犬を連れて階上方面への旅行（道の駅で懐かしい階上の食材を探し求めて家族で楽しんでいます。今年の8月は八王子～階上経由で北海道一周旅行にチャレンジしました）。そのほかは仕事と地域貢献のため毎日忙しくしています。

追伸 名前を見て、懐かしいと思った方はメールを下さい。

masami.komatsu@i.softbank.jp、bibi2751@docomo.ne.jp

ふるさとを遠く離れ、首都圏などで頑張っている方を紹介していきます



こまつ まさみ
小松 政見さん（60歳）

東京都八王子市在住（耳ヶ吠西出身）
ふるさとはしかみ会会員

（写真）事務所での1枚です。

ふるさとはしかみ会 会員募集中

町出身者、ゆかりのある方、階上町を故郷とおもう方ならどなたでも入会できます。

<http://www.hashikami.info/>

【問】総務課 総務グループ

☎88-2112

学びの王国！はしかみキャンパス

平成24年度消費者行政活性化事業

公開講演会

～命を支えるということ～

“がんばらないけどあきらめない”



諏訪中央病院名誉院長
チェルノブイリ連帯基金理事長

鎌田 實 氏

11月30日 金
19時～（開場18:30）

場所

ハートフルプラザ・はしかみ

Profile

36年間、医師として地域医療に携わり、そのかたわらチェルノブイリ救援活動、イラクへの医療支援にも取り組む。平成3年より18年間、ベラルーシ共和国の放射能汚染地域へ91回の医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援（JCF）。平成16年にはイラク支援を開始し、4つの小児病院へ毎月300万円の薬を送り難民キャンプでの診察等を実施している（JIM-NET）。



◇入場無料・申込不要

◇託児付（事前にご連絡ください）

【問】教育課 社会教育グループ ☎88-2698

相談 特設人権相談所を開設します

12月4日～10日は

「第64回人権週間」です

〈啓発活動重点目標〉

「みんなで築こう 人権の世紀を考えよう相手の気持ち育てよう思いやりの心」

■特設人権相談所を開設

・日時 12月3日(月)

10時～15時

・場所 ハートフルプラザ・はしかみ

・相談担当者

中村豊志委員・熊谷唱子委員・久保和子委員・谷川保博委員・野沢敏雄委員

■ご利用ください

毎日の生活の中で困りのときは、青森地方事務局八戸支局 ☎(24) 3351、または、近くの人権擁護委員に相談ください。相談は無料で、秘密を厳守します。

■子ども人権110番

☎0120(007) 110

■女性の人権ホットライン

☎0570(070) 810

【問】町民課戸籍住民グループ

☎(88) 2119

相談 児童虐待相談をご利用ください

11月は

「児童虐待防止推進月間」です

〈24年度標語〉「気」くのはあなたと地域の「心」目」

■相談窓口

「虐待かな?」と思ったらめらわずに連絡してください。あなたからの連絡が子どもを虐待から守る大きな一歩になります。

①子ども虐待ホットライン

☎0120(74) 6552

②児童相談所全国共通ダイヤル

☎0570(064) 000

③保健福祉課

☎(88) 2162

【問】保健福祉課健康増進グループ

☎(88) 2162

申請 農業用免税軽油の申請受け付けを行います

農業・畜産業・養蚕業を営む人、または農作業の全てを委託されている人が、作業用トラクターなどに軽油を使用する場合は、軽油取引税が免除されます。

■受付日時

11月19日(月)～30日(金)

9時～16時(土日・祝日を除く)

■受付場所

産業振興課

■提出書類

「新規」機械購入先で発行した使用機械譲渡証明書、県収入証紙代(400円)

「更新」免税軽油使用者証、県収入証紙代(400円)

【継続】免税軽油使用者証

【共通書類】

農地台帳記載証明(農業委員会発行)、免税証郵送用切手代(390円)、返信用封筒(長形3号)、はんこ

■その他

①更新または継続する人で、使用機械や名義に変更がある場合は新規と同じ手続きです。

②12月以降の申請は、八戸県

税事務所で行ってください。

③土地を借りて耕作している場合は、土地賃貸借契約書も必要です。

【申・問】産業振興課産業振興グループ

☎(88) 2116

第34回階上町社会福祉大会

共に生き支え合う福祉のまちづくり

11月24日(日)

時間: 13:00～16:30 (受付12:30～)

場所: ハートフルプラザ・はしかみ

講演 老後の安心～後見と遺言を中心として～

講師 八戸公証役場公証人 中川 清秀 氏

[スケジュール]

13:00 社会福祉作文発表
13:20 講演
15:10 大会式典

◇ hopefulのぎく園利用者作品展示
即売を併催します。

◇ ボランティア推進校活動紹介の展示
を行います。(大蛇小、道仏小)

皆様のご来場をお待ちしています

【問】階上町社会福祉協議会 ☎88-3067



わっせ交流センター
体験イベント

「干し柿作り」
参加者募集

■日時 11月25日(日)
10～12時

■募集人数 15人

■参加費 1,500円

■申込締切 11月22日(木)

※参加費には材料代、昼食代が含まれます。



【問】わっせ交流センター
☎88-2709

住民税
11月は個人住民税特別徴収推進強化月間

給与所得に係る個人住民税の特別徴収は、地方税法により給与支払者である事業者に課せられた義務です。

県は、11月を個人住民税の特別徴収推進強化月間と定め、給与所得者の皆さんの利便性を向上させるため、まだ特別徴収を実施していない事業者を対象に、市町村と協力して特別徴収制度の周知と切り替えの働き掛けを行っています。

【問】三八地域県民局県税部
納税管理課

☎(27) 5111
☎(88) 2129
町民課税務グループ

申告
記帳・帳簿などの保存
制度の対象者を拡大

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超える人に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての人（所得税の申

告の必要がない人を含む）について、26年1月から同様に必要となります。

【問】八戸税務署個人課税第1部門
☎(43) 0141
(音声案内2番)

国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

復興支援
住宅エコポイントの
発行申請を忘れずに

ポイント発行申請を継続中
復興支援・住宅エコポイントの対象工事の着工・着手期限は10月末で終了しましたが、ポイント発行申請は継続して受け付けています。忘れずに申請して被災地商品などと交換しましょう。

■対象住宅の住所が被災地の場合に限り、ポイント発行申請に係る予約申込ができません。

【問】住宅エコポイント事務局
☎0570(200) 1211



書状贈呈
内閣総理大臣名の
書状を贈呈します

先の大戦において、外地等（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され戦時衛生勤務に従事された、旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従事看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、その御労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

■本人または家族などからのご連絡をお待ちしています。詳しいことはお問い合わせください。

【問】総務省大臣官房総務課
管理室業務担当
☎03(5253) 5182

11月30日 金

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第4期
介護保険料 第4期
後期高齢者医療保険料 第4期
の納期限です
忘れずに納めましょう
【問】町民課税務グループ ☎88-2114

ふれあい

町民伝言板

町民の皆さんが行うイベントや生涯学習活動などのお知らせを掲載するコーナーです。紙面に限りはありますがご活用ください。

●「英会話クラブ」メンバー募集
生の英語にふれながら、会話を中心に楽しみませんか。
○日 時 月曜日（月3回程度）
19:30~20:30
○場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
○講 師 町外国語指導助手
ニコラス・スワンソンさん
○参加費 月1,000円
【申・問】階上英会話クラブ
辻 ☎・FAX 87-3732

【掲載申込締切】
■12月号(12月10日発行) 11月16日(金)
■24年1月号(12月28日発行) 12月 5日(水)

【掲載基準など】
広く町民に参加を呼び掛けるもので、①町内で活動する個人、サークル・団体および行政区などが自主的に行うイベントや発表会・講座・メンバー募集など②町内の施設（原則公共施設）を会場として行なうもの。

掲載を希望する団体等は、事前に電話で相談してください。詳しくは総務課まで問い合わせてください。

【問】総務課 総務グループ ☎88-2112

消防情報

火事は119番へ
 消防本部 ☎44-2135
 階上分署 ☎88-2105

[消防情報案内]
 ☎0180-991-888



交番情報

事件は110番へ
 階上交番 ☎88-2022
 田代駐在所 ☎88-2110



高齢者を交通事故から守ろう

この時季は、日没が早く、夕暮れから夜間にかけて高齢者の交通事故が多発する傾向にあります。

■高齢者は

- ・左右の安全を確かめて道路を横断！
- ・明るい色の服装や反射材の着用を！
- ドライバーは
- ・早めのライト点灯を！
- ・減速など思いやり運転を！

ストーブからの

出火に注意！

■ストーブを使うときは次のことを守り、安全に使用して火災を防ぎましょう。

- ・布団、カーテンなど燃えやすい物のそばでは使わない。
- ・ストーブの上に洗濯物を干さない。
- ・エアゾール式のスプレー缶などを近くに置かない。
- ・就寝時は必ず消火する。
- ・薪ストーブの取灰の処理は確実に行う。

指名手配被疑者の 検挙にご協力を！

指名手配されている被疑者は、殺人、強盗などの凶悪事件のほか、暴行、傷害、窃盗、詐欺、横領などの事件に関して指名手配されており、再び犯行を行う恐れがあります。警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定し、11月中旬に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行います。

「よく似た人を見かけた」などどんなわずかなことでも結

23年中の
八戸広域圏内の出火件数

124件

出火原因の第1位
 ストーブ(21件)

救急車を呼んだら 慌てずに対応を

■救急車が来たら、次のことを伝えてください

- ・事故や具合が悪くなった状況および救急隊が到着するま

構ですので、情報提供にご協力を願います。

【問】八戸警察署
 ☎(43) 4141

ストーカ・DV相談は お早めに！

11月12日〜25日は「女性に対する暴力をなくす運動」です

- 勇気を出して相談を
- ・身の危険を感じたときは、迷わず110番通報を！
- ・全国共通24時間電話相談 ☎#9110

での変化

- ・行った応急手当での内容
- ・臭い匂いが悪い人の情報(持病、かかりつけの病院など)
- 用意するもの
- ・保険証や診察券、普段飲んでいる薬(おくすり手帳)
- 救急車の誘導に出たいただと到着が早くなります



ほっとスルメールをご利用ください

〈登録用メールアドレス〉
 anzenjoho@anshin.city.hachinohe.aomori.jp

町内の緊急・気象・火災情報などのメールを、携帯電話やパソコンで受け取れます。上記アドレスに空メールを送信し、登録手続きをしてください。(右のQRコードからも読み込めます)



●平成24年階上町交通事故発生状況●

	9月30日現在	10月31日現在
発生件数	22 件	27 件
死者数	0 人	1 人
傷者数	26 人	31 人
死亡事故ゼロ連続日数 27日 (10月31日現在)		

ふふやとの

浜辺の花

<282>

有谷 升

アキノエノコログサ (いね科)

日当たりの良い空き地や道端に生え、高さ五十〜八十センチになり群生することが多い。一般にエノコログサより多く見られる。

葉は広線形で柔らかい。花序は五〜十二センチの円柱形で先は垂れ、小穂はエノコログサよりやや大きい。花期は八月〜十一月と他のエノコログサよりやや遅いとされるが実際に

はあまり変わらない。

和名は、秋に咲くエノコログサから。エノコログサは、長い穂が小犬(えのこ)の尾に似ていることから。

別名ネコジヤラシ。仲間にエノコログサと変種のムラサキエノコロ、キンエノコロ、ハマエノコロがある。



夕日に映える



◇227◇

正部家 奨/作・佐藤 明/画

飢饉と百姓蜂起 (三十八)

古川より北十丁余り、毛馬内町也。其れより大道にて毛里斗り西秋田境、毛馬内より大館まで三十六丁、道七里有り西に当るとぞ。

二十八日(寛政二年九月)曇る、昨夜近き山に雪降りぬ、秀公取り出でて見せける

は北林之助、今此所を采地(支配地)とす。其の家に旅客宿りて帰る時に床の上に置いたるもの也とて爰へ送るとぞ、爰に載す。

言書 みちのをくにかりいにける法師のもとより、其国いにしへより名ある細布を贈るといふける。かく古実の物

言書 鹿の角に似たればとて「鹿角」と名付けたりとぞ、是れもあるじの誇る所也。不老倉、大湯あたりより毛馬内、古川、花輪あたりまで鹿角郡とす。あるじ濁酒を出だす。歌よみて残す、爰に載せ侍る。

めつらかにおもほへければ、多くの人々指つとい見侍りける折しも、父上の歌、つかふまつれと仰ことのありければかくよみ奉りけるを森河氏へあたへ、彼法師へも伝えよかしと 為 香

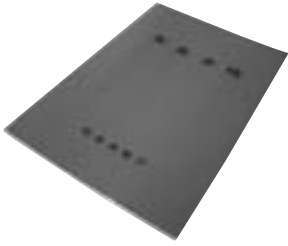
いにしへのなごりを今も 狭布の けふ九重に みるぞ嬉しき とぞ、

古へ三ノ戸より皮投げ岳へ 獵人來りて、鹿多く捕りて皮を投げ棄てたればとて、其の名あり。またぎとは獵人の事をいふ。彼のまたぎ、皮投げ岳にて、下を臨み流れ八またありて、鹿の角に似たればとて「鹿角」と名付けたりとぞ、是れもあるじの誇る所也。不老倉、大湯あたりより毛馬内、古川、花輪あたりまで鹿角郡とす。あるじ濁酒を出だす。歌よみて残す、爰に載せ侍る。

言書 秋の末つかた錦木塚を甲らひてよめる 平正之 錦木の千束の跡を 思ひくるに 袖も時雨にぬる頃かも (是れは寛政二年九月の末の事也と書きぬる。)



年金だより



【問】

八戸年金事務所

☎43-7369

町民課

戸籍住民グループ

☎88-2119

国民年金保険料納付案内業務の委託業者が変わりました

日本年金機構（八戸年金事務所）では、国民年金保険料を納め忘れた人に対して、電話・文章・訪問などによる納付案内や免除などの申請の勧奨業務の案内を民間事業者に委託しています。

■委託事業者（八戸年金事務所管内） 東京ソフト株式会社

※以前の委託業者：㈱オリエントコーポレーション

■委託期間 10月～25年1月までの4カ月間

■業務内容 国民年金保険料未納者に対する納付案内・勧奨業務
国民年金保険料の免除等申請手続きの勧奨業務

※その他の地域を担当する委託業者については、日本年金機構ホームページまたは近くの年金事務所で確認してください。

振り込み詐欺などにご注意を！

委託事業者が銀行の口座番号を指定し、ATMの操作により保険料の振り込みをお願いすることはありません。保険料をお預かりすることはありません。



復興基金で防犯灯を整備

青森県では、東日本大震災に際し全国から寄せられた寄付金を原資として「青森県東日本大震災復興基金」を設置しています。町では、その中の「青森県市町村元気事業」を活用し、このほど、沿岸部を中心に町内全域に104本のLED防犯灯を設置しました。

町には善意の光が灯っています。

【問】 町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119



義援金等の状況※10月25日現在

【災害義援金】 1,689万5,582円
(162件/80団体・82個人)

※義援金の受け付けは25年3月29日まで延長となりました。

【寄付】 3,483万4,105円
(57件/43団体・14個人)

たくさんの方の善意ありがとうございます

編集後記

道中の職場体験、役場にも2人の生徒が“出勤”し各課の仕事を体験しました。今月の広報はしかみは、中学生も校正作業を行い、広報ができるまでを体験しました。

目指すは中学生でも読める広報はしかみです。（金見）

戸籍の窓

平成24年10月受付分（敬称略）

【お誕生おめでとう】

	いち	か	(父の名・母の名)	地区
山内	唯	愛	(健太・知穂)	耳ヶ吠東
柳沢	あや	ね	(寿・香奈子)	角柄折
土橋	そう	ま	(美加佐・佐恵子)	田代
高森	り	おん	(瞬・李稚香)	耳ヶ吠西
大江	ひろ	みち	(大樹・聖子)	耳ヶ吠西

【お悔やみ申し上げます】

坂	トメ	(93・赤保内)
松川	直樹	(32・金山沢)
佐京	純子	(57・小舟渡)
北城	二三男	(62・小舟渡)
平戸	留藏	(81・小舟渡)
佐々木	大吉	(88・道仏)
高橋	ハツエ	(87・大蛇)

【前途を祝福します】

(大野 幸二 (道仏)
橋本 奈緒美 (おいらせ町)
(佐々木 弘太郎 (田代)
中村 文香 (八戸市)

(希望者の分を掲載しています)

人口と世帯数

平成24年11月1日現在

総人口	14,484人	(-13)
男	7,251人	(-12)
女	7,233人	(-1)
世帯数	5,777世帯	(+3)

行事&くらしのカレンダー

11/16~12/15

日	月	火	水	木	金	土
 <p>カレンダーの内容は町ホームページにも掲載しています。 (トップページ>お知らせ>行事予定)</p> <p>はしかみキッズ つつじ姫</p>					16 ☑ 燃やせる(蒼西)	17 郡スポ少ミニバス大会(赤保内小・町民体育館、9:00)
18	19 ☑ 燃やせない	20 ☑ 燃やせる(中・西)粗大(東) ☑ 行政・人権・心配ごと相談 ☑ 教育相談 ☑ 納税相談	21 ☑ 缶・びん・ペット、新聞・ダンボール	22 ☑ 燃やせる(東)	23 勤労感謝の日 三八子ども会交歓研修会(わっせ交流センター、9:00)	24 郡スポ少ミニバス大会(~25日、赤保内小・町民体育館、9:00)
25	26 ☑ 燃やせない	27 ☑ 燃やせる(中・西) ☑ 納税相談 ☑ 開放日	28 ☑ 缶・びん・ペット雑誌・チラシ・古布 ☑ 1歳6カ月児健診	29 ☑ 燃やせる(東)	30 ☑ 燃やせる(蒼西)固定資産税第4期、国保税・介護保険料・後期高齢者医療保険料第4期納期限 はしかみキャンパス 鎌田實氏講演会(ハートフルプラザ、19:00)	1 12月
2 ソフトバレーボール大会(町民体育館、9:00)	3 ☑ 燃やせない ☑ 特設人権相談(ハートフルプラザ、10:00~15:00)	4 ☑ 燃やせる(中・西) ☑ 納税相談	5 ☑ 缶・びん・ペット、新聞・ダンボール	6 ☑ 燃やせる(東)	7 ☑ 燃やせる(蒼西)	8
9	10 ☑ 燃やせない	11 ☑ 燃やせる(中・西) ☑ 開放日 ☑ 納税相談	12 ☑ 缶・びん・ペット雑誌・チラシ・古布	13 ☑ 燃やせる(東)	14 ☑ 燃やせる(蒼西)	15

- ☑ ごみ収集日(中・西:中央、西部地区/東:東部地区/蒼西:蒼前西部地区/地区名の表示がないのは全地区収集)
- ☑ 行政・人権・心配ごと相談(第3火曜日、ハートフルプラザ、13:00~15:00)
- ☑ 教育相談(第3火曜日、ハートフルプラザ、13:00~16:00)
- ☑ 夜間納税相談(毎週火曜日、町民課、17:30~19:30)
- ☑ 民俗資料収集館開放日(第2・4火曜日、9:00~16:00、ガイドが案内します)
- ☑ 乳幼児健診

各課直通電話をご利用ください

ごみ収集日の地区区分	
中央・西部地区	石鉢、蒼前、野場中、角柄折、金山沢、田代晴山沢、平内、鳥屋部、赤保内、耳ヶ吠西
東部地区	耳ヶ吠東、荒谷、大蛇、追越、榊、駅前道仏、小舟渡
<p>○ごみは、必ず透明な袋に入れて出してください。</p> <p>○ごみは、収集日に、自分の住んでいる地域のごみ収集所へ、朝8時までに出してください。</p> <p>○ごみの量や交通事情などにより同じ時間に収集車が来るとは限りません。</p>	

		課名・グループ名等	直通電話番号
1階	町民課	税務 賦課	88-2129
		グループ 収納	88-2114
		戸籍住民グループ	88-2119
	保健福祉課	健康増進グループ	88-2219・2162
		福祉グループ	88-2115・2641
	出納室	88-2049	
2階	総務課	農業委員会	88-2946
		総務グループ	88-2112
	企画財政グループ	88-2113	
	産業振興課	産業振興グループ	88-2116
		建設課	土木建設グループ
下水道グループ	88-2120		
教育課	学校教育グループ	88-2495	
	社会教育グループ	88-2698・2764	
3階	議会事務局	88-2369	

土・日・祝日および17:00以降のご連絡は(代)88-2111へお願いします。

聞き逃したと思ったら

防災無線電話応答サービス
80-1220(過去6回分まで確認できます)

伝統を引き継いで

小舟渡小創立110周年

小舟渡小学校（長内一校長）の創立110周年記念式典が9月30日、同校体育館で開かれ、児童や教職員、地域住民らが110年の節目を祝いました。

式典では、長内校長が「これまで地域の皆さんの協力と熱意に支えられ受け継がれてきた歴史を、これからも『地域の学校』として未来に引き継いでいく」と式辞。

式典終了後は、創立90周年の際に創られ、全校児童で取り組んでいる「沖揚げ音頭」を力強く披露し、児童を代表して奥沢海砂さん（6年）が、「未来に向かって一人ひとりが力を合わせて頑張ります」と誓いの言葉を述べました。

同校は、明治35年に当時の道仏尋常小学校から分離し開校。昭和40年に現在地に移転し、現在の校舎は平成2年から使用されています。地域の特性である海に関する体験活動も盛んに行っており、これまでに送り出した卒業生は1954人です。



大漁旗をなびかせ、漁師が網を揚げる際に歌い継いできた歌と勇壮な和太鼓を組み合わせた「沖揚げ音頭」を披露する児童



小舟渡や小舟渡小学校をもっと好きになってほしいと児童が作った「小舟渡カルタ」。冬にはカルタ大会も行う予定

節目を祝う

歴史と伝統をつないでいく

田代小創立90周年・田代中創立65周年



祝の詞(うた)を披露する田代小中学校の児童生徒

〔組合立〕

学区が八戸市・階上町の2市町にまたがるため、両市町で組織した学校組合によって管理・運営されている。（管理者・小林真八戸市長）

学校組合立田代小中学校（木村一夫校長）の田代小創立90周年・田代中創立65周年記念式典が10月28日、同校体育館で行われました。

同校は、大正11年に階上村晴山沢尋常小学校田代分教場と島守尋常高等小学校番屋分教場が併合し、階上村島守村組合立田代尋常小学校として開設。昭和22年に田代中学校が併設されました。

木村校長によると、現在、組合立の学校は、北海道・東北では同校のみ。これまでに送り出した卒業生は田代小1912人、田代中1363人。現在の児童生徒数は、小学校15人、中学校13人。うち、階上町からは小学生3人、中学生4人が通っています。

式典で、木村校長は「義務教育9年間を見据えた小中一貫教育を目指し特色ある教育活動を推進している。『ふるさと田代』に愛着と誇りを持ち、胸を張ってたくましく生きてほしい」と式辞を述べました。

児童らは「たくさんの歴史と伝統をつないできた先輩たちの頑張りを受け継ぎ、今よりもさらに立派な田代小中学校を築き上げていくことを誓います」と力強く呼び掛けました。